

JLMA®

The Japan Lock Manufacturer's Association

23

2012.6

会報^{2012.6} VOL.23

特集1 第13回 定時総会報告

特集2 第20回 防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する
官民合同会議





タイトル/春爛漫 桜に誘われて 〈皇居平川門〉 撮影者 日本ロック工業会 事務局 H.5

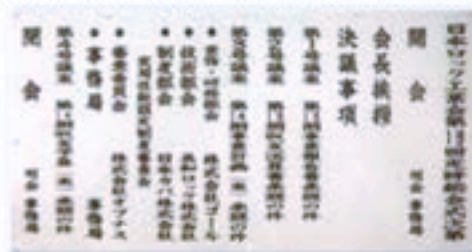
CONTENTS

特集.1

第13回 定時総会報告 2

■議案内容

- 第1号議案 第13期 事業報告書承認の件
- 第2号議案 第13期 収支決算書承認の件
- 第3号議案 第14期 事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 第14期 収支予算(案)承認の件



日本ロック工業会 第13回定時総会式次第

特集.2

第20回 防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議 4

1. 協議事項
2. 報告事項

事業目的	5
会員会社・組織図	6
平成24年度 事業計画	7
平成23年度 総会・理事会・部会活動経過	9
関連資料(業務・研修部会)	18
JLMA 通信	19
会員会社紹介	21
部会編成会社一覧表<平成24年度>	22
会員会社情報	22

第13回定時総会は、5月24日（木）に東京都千代田区霞ヶ関の法曹会館において、出席会員会社数正会員18社（委任状6社含む）、賛助会員6社の過半数にあたる会員会社の出席のもと開催しました。本会議では第13期事業計画（案）、第13期収支予算（案）の第1号議案から第4号議案まで4件の議案が審議され、それぞれ承認可決されました。

「日本ロック工業会 第13回 定時総会」会長挨拶

本日、日本ロック工業会の第13回定時総会のご案内を申し上げましたところ、会員の皆様方にはご多忙の中、お繰り合わせの上ご出席いただきありがとうございます。日頃は、当工業会の運営にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、平成21年の役員改選より新たな役員と共に私、加藤が会長職を仰せつかり、早いもので3年が経過いたしました。副会長職には株式会社アルファ木之瀬社長、株式会社ユーシン・ショウワ井門社長をはじめ、理事会社11社の体制により精力的に活動して参りました。

昨年の総会にて皆様方からご賛同頂きました6項目の基本方針でありました、

- 【1項目】は、「錠の実用性能認定制度の履行」
- 【2項目】は、「錠の耐用年数ガイドライン設定と推進」
- 【3項目】は、「錠の保守・点検制度の確立」
- 【4項目】は、「部会活動の更なる効率化と組織の簡素化推進」
- 【5項目】は、「会員相互の情報の共有化」
- 【6項目】は、「日本ロック工業会法人化（一般社団法人）への検討」

の基本方針は各部会の精鋭達によって精力的に活動いただいた結果、全て計画通りに推移しております事をご報告致したく存じます。

後ほど各部会の活動報告の中で詳細はご説明させていただきます。

基本方針の中でも、「錠の実用性能認定制度」、「錠の耐用年数ガイドライン設定」、「錠の保守・点検制度の確立」については、理事会で承認いただき推進しておりますが、他団体に於いてもこのような制度が一挙に成立することは稀であり、これらの成果も会員の方々のご理解によるものであると感謝しております。

日本経済および錠を取巻く環境についてですが、リーマンショックによる世界経済の痛手に加え、日本では、3・11東日本大震災による災害・福島原発による風評被害。続いてヨーロッパ圏における経済不安定と円高等日本経済はますます不安定になってきています。また、貿易収支についても赤字であり、その余波として神戸において住宅供給会社の倒産等を見ますと苦しい経済状況が日本全体を覆っていることが想像できます。

OECDの発表による「幸福度」調査では、調査36ヶ国中19位であった日本は、21位へ後退したようです。大きな理由としては仕事と家庭のバランスが不安定であることが大きな要素にあるようです。しかし、日本の第一位の項目があり、それは犯罪における安全面であったのです。これは、我々の活動における「安全」「安心」の成果の結果のひとつではないでしょうか。このように安全な時こそ手綱を引き締めて「安全」「安心」に寄り添って事業を推進することを考え直す必要があると考えます。

次に防犯情勢に関してご説明を致しますが、刑法犯の認知件数は、平成14年の285万件余の戦後最多の記録をピークに、昨年（平成23年）は148万件余となり、ピーク時より48%減少し、窃盗犯においては、平成14年の237万件余から113万件となり、さらに侵入窃盗におきましては33万8千件から12万6千件と62.7%の減少と犯罪数が激減しているのが現状であります。犯罪の傾向も「おれおれ詐欺」を代表として変化しておりますが、窃盗犯はまだまだなくなっておりません。防犯について我々錠前業界がすべきことをさらに追求し、継続すべき事を明確にする必要があります。

世の中の「安全」「安心」を維持するためには、我々は事業として展開する側面があり、我々是如何に事業計画を作成し、事業を安定させることが世の中の「安心」「安全」に繋がることを自覚する必要があります。そのために「錠の実用性能認定制度」、「錠の耐用年数ガイドライン設定」、「錠の保守・点検制度の確立」の施策が会員に皆様の事業のメリットとして成果となり現れてくることと考えております。



議長の加藤会長



役員の皆様



会員の皆様

次に建築・住宅業界は、引き続き厳しい状況であり、昨年度の新築住宅着工戸数は、83万4千戸余と前年比2.6%の増であります。今後大幅な増加は期待できません。このような事業環境の下での、当工業会の基本方針は昨年度に引き続き、各制度の推進と確立、各部会活動の効率化の追求と充実を重点課題として、平成24年度の6つの事業基本方針を挙げさせていただきます。

【1項目】は、各制度に対する周知活動の強化

【2項目】は、情報管理形態の検討・研究

錠前業を取り巻く環境も非常に速いスピードで変化を伴っていることは各理事に於かれましても痛感することと思います。経済状況・技術の進歩・情報の管理・ユーザーの意識等変化する中で、錠前メーカーとして主張すべき事柄を整理する必要を感じております。

○「電気錠システムにおける防犯性能の範囲（CP錠）」

○「錠・電気錠における情報管理の見直し（マスターキー）」

○「他業種との関連と問題点の整理（インターホン・携帯端末）」

○「エンド・ユーザーに対する情報提供の重要性」等

今後確立することが、各社の利益に繋がることと考え、その内容を検討・研究し、具現化することを方針としていく所存です。

【3項目】は、JIS規格改正に向けた準備（JIS改正内部委員会の発足）

実用性能認定制度の基盤となる「JIS改正」に向けた準備として「技術部会」を中心に発足いたします。

【4項目】は、各部会活動の効率化および情報の共有化の充実。事務局における情報提供の充実を目指し、「分かりやすく」「スピードを持ち」「確実」に必要な情報を会員の皆様へお伝えすることを実施していきます。

事務局広報業務の充実を図り、省庁・他業界を含めた情報収集を目指していきたいと考えます。

【5項目】は、日本ロック工業会の法人化（一般社団法人）の継続検討

昨年度に引き続き、再度理事の方々のご意見を頂戴し方向性を見出すことが私の仕事と考えます。

JLMAの運営に関する方向性として継続的な検討を行いたいと思っています。

【6項目】は、日本ロック工業会発展のための施策検討

更なるJLMA発展のために必要なこと・足りないことを各部長へ提出して頂くよう指示を致しました。

今年度も引き続き「安全」「安心」を基本にすることが原点であることを忘れずに活動していきたいと思っております。

日本ロック工業会の行動に誇りと自覚を持って、今年も当工業会の活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成24年5月24日
会長 加藤 海士郎



議長/加藤会長



大田理事による監査報告



佐佐木業務・研発部長



石川技術部会長



坂上総務部会長



審査委員会の大前部長



木村事務局長

第13回 日本ロック工業会定時総会議案内容

- 第1号議案 第13期 事業報告書承認の件
 - 第2号議案 第13期 収支決算書承認の件
 - 第3号議案 第14期 事業計画（案）承認の件
 - 第4号議案 第14期 収支予算（案）承認の件
- 以上 議案については原案通り意義なく承認可決ならびに確認された。

第14期 日本ロック工業会新体制

会長	日本カバ株式会社	代表取締役会長	加藤海士郎
副会長	株式会社アルファ	代表取締役社長	木之瀬 茂
副会長	株式会社ユーシン・ショウワ	代表取締役社長	井門 厚
理事	株式会社オプナス	代表取締役社長	塚村 陽一
理事	株式会社川口技研	代表取締役社長	納口成一朗
理事	株式会社計電産業	常務取締役	林 誠二
理事	株式会社ゴール	取締役	岸本 俊仁
理事	株式会社WEST inx	代表取締役社長	西 康雄
理事	美和ロック株式会社	代表取締役社長	和氣 英雄
理事	株式会社ユニオン	代表取締役社長	立野 純三
監事	株式会社ベスト	取締役相談役	大田 卓男

第20回 防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議

■ 議案内容

1. 日 時 平成23年11月2日(火)

2. 場 所 警察庁中央合同庁舎：東京

3. 協議事項

1. 今後の官民合同会議並びに試験委員会及び普及促進方策検討委員会の運営について

1) 試験委員会及び普及促進検討委員会の役割分担について

防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議は、「官民合同会議設置要綱改正案」、「部品別検討委員会、試験委員会及び普及促進方策検討委員会の構成員改正案」及び「建物部品の防犯性能の試験に関する規則(案)」を了承した。

2) 試験員の体力測定及び講習会の実施方法の見直しについて

防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議は、「試験員の基準に関する細則(案)」及び「試験員の選定、名簿の作成・管理等に関する実施要領(案)」を了承した。

2. ガラスの防犯性能に関する細則の改正について

防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議は、「ガラスの防犯性能の試験に関する細則(平成16年基準)改正案」を了承した。

3. 防犯性能の高い建物部品の普及促進に関する活動方針案について

防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議は、「防犯性能の高い建物部品の普及促進に関する活動方針案」を了承した。

4. 報告事項

1. 住宅メーカーに対するアンケート調査結果報告

警察庁から資料5により会議に報告した。

2. 防犯性能の高い建物部品目録 Web サイトの運用について

全国防犯協会連合会から資料6により会議に報告した。



建物への侵入犯罪の防止を図るため、平成14年11月に「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が設置されました。

事業目的

暮らしを見つめ社会を支え未来を築く
「キーステーション」それが

JLMA® 〈ジルマ〉です。
The Japan Lock Manufacturer's Association

主要活動項目

1

使用者が適正な錠選択が出来るよう、安全に関する錠の規格、基準、審査規定の制度及び開示

6

国際競争力の強化の方針

2

エンドユーザーに対する錠の正しい「知識」と「防犯・防災」の啓発

7

関連海外企画資料の調査整備

3

関係業界との良好な関係の維持・発展

8

錠前取扱技術者資格認定制度の制定

4

関係官庁との情報収集と情報提供

9

ISO規格・JIS規格等の各種企画の整合性に関すること

5

会員相互及び関係業界との連絡・相談の窓口

10

関連法律に対する業界の統一対応

組織図 Organization Chart



正会員 (五十音順) Regular Member

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| ●株式会社 アート
ART JAPAN CO.,LTD | ●株式会社 クローバー
CLOVER CO.,LTD. | ●東洋シャッター 株式会社
TOYO SHUTTER CO.,LTD. | ●株式会社 ベスト
BEST Inc. |
| ●株式会社 アルファ
ALPHA Corporation | ●株式会社 計電産業
KEIDEN SANGYO CO.,LTD. | ●株式会社 長沢製作所
NAGASAWA MANUFACTURING CO.,LTD. | ●合資会社 堀商店
HORI LOCKS & BUILDER'S HARDWARE |
| ●株式会社 WEST inx
WEST INX CO.,LTD | ●株式会社 ゴール
GOAL CO.,LTD. | ●日本カバ 株式会社
NIPON KABA K.K. | ●美和ロック 株式会社
MIWA LOCK CO.,LTD. |
| ●株式会社 オプナス
OPNUS CO.,LTD | ●株式会社 シブタニ
SHIBUTANI CO.,LTD | ●株式会社 日本ロックサービス
Nihon Lock Service co.,LTD. | ●株式会社 ユーシン・ショウワ
U-SHIN・SHOWA LTD. |
| ●家研販売 株式会社
KAKEN HANBAI CO.,LTD | ●株式会社 ジャパンモドリック
Japan modric ltd. | ●株式会社 日中製作所
HINAKA MFG CO.,LTD. | ●株式会社 ユニオン
UNION CORPORATION |
| ●株式会社 川口技研
KAWAGUCHI GKEN Inc. | | | |

賛助会員 (五十音順) Supporting Member

- | | | | |
|--|---|---|---|
| ●アイホン 株式会社
APHONE CO.,LTD. | ●杉田エース 株式会社
SUGITA ACE CO.,LTD | ●株式会社 栃木屋
TOCHIGYA CO., LTD. | ●株式会社 ブイシーイージャパン
VCE Japan Corporation |
| ●アトムリビテック 株式会社
ATOMRIVITECH CO.,LTD. | ●株式会社 大黒製作所
DAIKOKU DOOR LOCK CO.,LTD. | ●株式会社 トーヨーコー
TOYOKO CO.,Ltd. | ●株式会社 フキ
FUKI CO.,LTD |
| ●株式会社 エイ・エス・アイ
ADVANCED SECURITIES INTERNATIONAL, INC | ●株式会社 ダイワロックス
Daisei Locks CO.,LTD | ●株式会社 ニッケンハードウエア
NIKKEN HARDWARE CO.,LTD | ●マツ六 株式会社
MATSUROKU CO.,LTD |
| ●共栄工業 株式会社
KYOEI INDUSTRIES CO.,LTD. | ●タキゲン製造 株式会社
TAKGEN MFG. CO.,LTD. | ●日本ロックセキュリティ協同組合
The Co-operative Association of Japan Lock Security | ●株式会社 ミズタニ
MIZUTANI CO.,LTD |
| ●株式会社 五味製作所
Gomi Company Limited | ●東急建設 株式会社
TOKYU CONSTRUCTION CO.,LTD. | ●株式会社 ファースト・ロック
FIRST LOCK CO., LTD. | ●株式会社 ヤナイ
YANAI COMPANY LTD. |

2012年6月1日現在
As of Jun 1, 2012

平成24年度事業計画

● 業務・研修部会 Activities and Training Committee

1. 実用性能認定制度公表にあたり、各会員会社カタログへの掲載
①方法、シールの貼り付けもしくは刻印の方法を決め、会員会社へ徹底させる。(平成24年9月末まで)
2. 各社の情報管理形態の各社の情報収集と研究。
3. 事務局の効率的な活用
①会議室を有効活用するにあたり、使用ルールを決める。(平成24年9月まで)
②会員会社の情報共有の為に、ホームページを活用する。
4. 各団体の講習会への講師派遣
①平成25年1月/関東管区警察大学校、平成25年1月/大阪府警察学校。それぞれの講習会へ講師を派遣予定。
5. 平成23年度スチールドア契約適正化全国研修会への講師派遣依頼に対する対応を検討する。
①実用性能認定制度・錠の保守点検制度・耐用年数について現在の活動状況の説明をする。
②C/P電気錠の普及についてサッシメーカー、スチールドアメーカーにアピールする。
6. JLSに対して錠の保守点検制度・耐用年数ガイドラインの理解を深めるために協同して方策を検討する。
7. 会員会社の募集を強化。
①募集するにあたり入会時のメリットをまとめ(平成24年8月まで)会員増強を図る。
8. 法人化の検討に関しては、理事会の決定に基づき活動する。
9. 日本ロック工業会発展のための施策検討
①積極的に安全・安心に寄与する活動を部会として提案する。
②電気錠システム(防犯性+利便性)の普及促進の施策検討を部会として提案する。

● 技術部会 Technology Committee

1. 実用性能認定制度の運用への協力
①試験実施要領書(要請に応じ)に直しを検討する。
②実用性能認定制度項目追加WGで新規カテゴリー製品の追加を検討(10月に中間報告を行う。)
2. JIS規格改正に向けた準備(JIS改正内部委員会の発足)
①JIS規格/JISA1541-1/2の見直し検討(12回/年)
3. JLMA規格の新基準の作成
①グレモン錠の規格作成(平成25年3月で終了) ②非常錠の規格作成(平成24年9月で終了)
4. 日本サッシ協会試験規格部会・国際対応部会への参加
①1回/月参加(3名予定) ②ISO/TC162WG2への都度参加
5. IEC/TC79デジタルドアロック規格作成への参加

● 制度部会(実用性能審査会) Systems Committee

1. 実用性能認定制度：製品申請及びグレード表示の促進(実用性能審査会WG)
①実用性能審査会WGは、制度部会の下部組織として活動する。
②新規JLMA試験所審査、製品審査、試験所サーベイランスの実施。
【計画】新規試験所審査1社(時期未定)、試験所サーベイランス4社(～7月迄)
③製品申請の受付及び審査計画：随時受付
④製品申請受付と審査体制の準備と作業の効率化の検討推進。
【計画】各社製品の申請内容や状況を確認し、継続的に検討
⑤実用性能認定制度・各実施要領書の見直し改訂作業の継続的実施。
【計画】定期見直しを含め継続的に実施
2. 錠の保守点検制度：仮運用における問題点の整理(管理委員会)
①保守点検制度WGメンバーは、JLSとの合同の管理委員会へ移行し活動する。
②管理委員会は仮運用実施における問題点の整理と対応策を検討し対応する。
【計画】JLS側の準備状況(全国の会員への説明)に合わせて管理委員会として随時対応。
3. 横断的活動
①JLMAマーク(実用性能認定制度)の認知度の向上
②「耐用年数ガイドライン」の周知活動
【計画】①及び②について、事務局広報及び業務研修部会
4. 会議開催
①J実用性能認定制度審査委員会 2回/年 ②実用性能審査会WG会議(合同) 6回/年
③実用性能審査会WG分科会(関東) 6回/年 ④実用性能審査会WG分科会(関西) 6回/年
⑤JLMA試験所サーベイランス 4件 ⑥JLMA/JL保守点検管理委員会会議 4回/年

● 審査委員会 Screening Committee

1. 官民合同会議の関連する全ての審査

- ①官民試験（一般錠+電気錠）/ピッキング性能試験
 - 第17回官民試験実施/平成24年10月/アルファ（横浜）
 - 第18回官民試験実施/平成25年03月/アルファ（横浜）
 - 官民試験を伴わない申請者実費ピッキング性能試験/随時/JLMA事務局
 - ◎永続的な内部規定の見直しでCP商品の普及促進を図る
 - ◎官民試験省略基準作成WGは一旦終了とし、CP審査委員会が引継ぐ
- ②一般試験員講習会指導
 - 一般試験員の体力確認/平成24年09月/港北スポーツセンター（横浜）
 - 一般試験員実技講習会/平成24年09月/アルファ（横浜）
 - ◎ベテラン一般試験員の技量維持と若手一般試験員の技量底上げを図る

2. JLMA内の技術的案件に対する全ての審査

- ①CP審査委員会

平成24年04月26日/JLMA事務局	平成24年06月	/関西地区
平成24年08月	/JLMA事務局	平成24年09月（官民試験開催時）/関東地区
平成24年10月	/JLMA事務局	平成24年12月
平成25年02月	/JLMA事務局	平成25年03月（官民試験開催時）/関東地区

 - ◎CP製品追加・変更申請の審査とその他の技術的案件的審査を行う
- ②CP電気錠基準書見直しWG（←CP電気錠細則見直しWGから改名した）
 - 開催時期・開催場所は不定期
 - ◎CP電気錠普及促進を目的とした基準書改定と適切な広報活動
 - ◎WGメンバーをCPメカ審査委員に絞り込んで継続
- ③JLMA/JL保守点検管理委員会会議 4回/年

3. 第7回 自主点検委員会活動

- ①平成24年06月/関西地区/JLMA事務局での点検準備
 - ◎JLMA事務局での点検作業に伴う防音・防傷・防塵検討
- ②平成24年08月（2日間）/JLMA事務局/点検作業/対象50品目前後
 - ◎前期同様に作業期間を2日間以内とする
 - ・平成24年09月/関東地区/是正報告確認

● 事務局 Secretariat

1. 各制度に対する周知活動の強化

- ①一般財団法人ベター・リビング「優良住宅部品認定基準」の申請書にJLMA試験所で実施した試験結果の採用により今後のBL申請費用の軽減につなげる。社団法人公共建築協会「公共建築工事標準仕様書」に基づく「建築材料等評価名簿」の申請書の試験結果についても使用を依頼する。
- また、継続的に全会員及び非会員に対しても制度の周知と理解を図り、グレード表示する製品申請を促す活動を展開する。
- ②錠の保守点検「管理委員会」の発足（JL共同）にともない制度の運用を推進する。
- ③錠の耐用年数ガイドラインの周知活動を他業界に対して展開する。

2. 情報管理形態の検討・研究活動に対する情報収集とサポート。

3. JIS改訂を目的にJIS改訂内部委員会の発足させ、JIS改訂委員会に向けた準備を各部会との連携を持ちながら推進する。

4. JLMA会員に対する情報の共有化を具現化する。

- ①ホームページの有効利用及び各部会活動の情報収集方法の改善を図る。
- ②JLMA会報及びJLMAニュースの内容の充実を図る。
- ③事務所会議室の有効利用を目指す。

5. 一般社団法人化の継続検討

今後も法人化については、理事会の意向に沿った活動を進めて行く。

6. 日本ロック工業会発展のための施策検討

- ①JLMAとして積極的に安全・安心に寄与する活動を提案する。
- ②関連団体との更なるコミュニケーションを強化し、日本の防犯施策に対し揺るぎない立場を形成する。
- ③国土交通省に対し実用性能認定制度の理解を促し、公共建築建物にグレード表示による錠前選択の推進を図る。
- ④JLMA会員増強を積極的に展開する。
- ⑤J電気錠システム（防犯性+利便性）の普及促進の施策検討を図る。

23年度 総会・理事会・部会活動経過

理事会

○平成23年12月08日 第43回 定時理事会

- 場 所 京都ホテルオークラ：京都
- 議案内容
- 第1号議案 各部会活動中間報告ならびに承認の件
 - 第2号議案 第6回防犯建物部品自主点検委員会報告の件
 - 第3号議案 第20回防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議開催報告の件
 - 第4号議案 実用性能認定制度報告ならびに承認の件
 - 第5号議案 中間収支報告書（案）承認の件
 - 第6号議案 日本ロック工業会運営方法の件
- 以上、議案については原案通り異議なく承認可決ならびに確認された。



第43回定時理事会会長挨拶

○平成24年04月16日 第44回 定時理事会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議案内容
- 第1号議案 第13期事業報告書（案）承認の件
 - 第2号議案 第13期収支決算報告書（案）承認の件
 - 第3号議案 第14期収支予算（案）承認の件
 - 第4号議案 第14期事業計画（案）承認の件
 - 第5号議案 実用性能認定制度報告の件
 - 第6号議案 その他
- 以上、議案については原案通り異議なく承認可決ならびに確認された。



第44回定時理事会会長挨拶

業務・研修部会

○平成23年06月07日 第126回 業務・研修部会

- 場 所 東京さめき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 法人化に対するメリット、デメリットの意見交換
 2. 広報企画の内容確認



第126回業務・研修部会

○平成23年06月20日 第127回 業務・研修部会

- 場 所 男女平等参画センター：東京
- 議事内容
1. 法人化のメリット、デメリット（緊急対応チーム）
 2. その他



第127回業務・研修部会

○平成23年07月07日 第128回 業務・研修部会

- 場 所 港区生涯学習センター：東京
- 議事内容
1. 緊急対応チームで法人化に対するメリット・デメリットを検討するための意見・要望をまとめた
 2. JLMA 広報関係内容一覧表を作成・見直し



第128回業務・研修部会

○平成23年07月11日 第129回 業務・研修部会

- 場 所 社団法人シャッター・ドア協会：東京
- 議事内容
1. 錠の耐用年数ガイドラインの内容説明
 2. 意見交換

○平成23年11月10日 第130回 業務・研修部会

- 場 所 東京さめき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 錠の保守点検用チラシ（案）検討
 2. その他

○平成23年11月16日 第131回 業務・研修部会

- 場 所 港区生涯学習センター：東京
- 議事内容
1. 実用性能認定制度について（制度部会より）
 2. 錠の耐用年数ガイドラインについて
 3. 保守点検制度について

業務・研修部会

○平成23年12月15日 第132回業務・研修部会

- 場 所 台東区民センター：東京
- 議事内容
 1. 発行物のホームページ掲載について
 2. 12月8日定時理事会報告（事務局より）
 3. CP錠普及促進WG活動について
 4. 日経セキュリティショー対応について（事務局より）

○平成24年01月17日 第133回業務・研修部会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
 1. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の各説明会実施の件
 2. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度等の理事会報告資料の整理について
 3. JLMA統一見解のためのQ&A作成の件
 4. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の周知方法について
 5. 来年度基本方針、事業計画（案）について（会長）

○平成24年01月30日 第134回業務・研修部会

- 場 所 警視庁：東京
- 議事内容
 1. 警視庁（信号制御用錠前検討）
 2. 交通管制課 打合せ

○平成24年02月07日 第135回業務・研修部会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
 1. 第20回セキュリティショー2012出展について
 2. 新事務所使用ルールについて
 3. マスターキーテーターの保管期限について
 4. 大阪府警察本部講習会報告
 5. JLMA事業説明会（3月6日、7日開催）について
 6. 日本シャッター・ドア協会の研修会対応について

○平成24年04月11日 第136回業務・研修部会

- 場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京
- 議事内容
 1. スチール打合せ

○平成24年04月13日 RBSS審議会

- 場 所 日本防犯設備協会：東京
- 議事内容
 1. 平成23年度RBSS実績報告
 2. 平成24年度RBSS推進計画

○平成24年04月24日 第137回業務・研修部会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
 1. 理事会報告
 2. 保守点検制度PRポスターについて
 3. 保守点検管理委員会からの依頼事項検討



第137回業務・研修部会

○平成24年05月17日 第138回業務・研修部会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
 1. 「地域防災・防犯度」大阪ブース担当会社選定
 2. 保守点検制度ポスターの確認
 3. スチールドア研究会資料の確認
 4. 保守点検制度PRニュースリリース（案）検討
 5. 実用性能目録表示（案）検討
 6. 実用性能認定製品表示方法の検討
 7. スペアキー作成業者登録制度について
 8. CP錠普及促進WG（JL伍票）報告



第138回業務・研修部会

（CP錠普及促進WG）

○平成23年06月29日

CP錠普及促進WG 第1回JL合同WG

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
 1. 平成23年度計画について
 2. 愛知県CP普及活動について
 3. 官民合同会議活動報告

○平成23年08月25日

CP錠普及促進WG 第2回JL合同WG

- 場 所 神田公園区民館：東京
- 議事内容
 1. 新WG長挨拶→保立昭正（美和ロック株式会社）が新WG長に就任
 2. 平成23年度計画について
 - ・官民合同会議活動報告
 - ・CP錠普及促進活動の実施について
 - ・CP錠等の取付に関する補助金制度について
 - ・CP錠の現状調査の実施（案）について
 - ・CP製品に関連する保険制度の現状調査実施（案）
 - ・今年度の役割分担とスケジュールについて



CP錠普及促進WG 第2回JL合同WG

技術部会

○平成23年07月22日 第82回 技術部会

- 場 所 大阪府立労働センター：大阪
- 議事内容
1. 実用性能の見直し
 2. グレモン錠の規格化について検討
 3. 実用性能追加項目を書類へ反映
 4. 海外規格の勉強会について

○平成23年09月16日 第83回 技術部会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 実用性能の見直し
 2. グレモン錠の規格化について
 3. 実用性能追加項目の書類への反映と海外規格について

○平成23年11月25日 第84回 技術部会

- 場 所 大阪府立労働センター：大阪
- 議事内容
1. 実用性能認定制度の試験実施要項について
 2. グレモン錠の規格化（案）について
 3. 公共建築協会の錠の外力に対するグレードについて
 4. デジタルロック規格（TC79）について
 5. 海外規格勉強会について

○平成24年01月20日 第85回 技術部会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 理事会報告（事務局）
 2. 実用性能認定制度見直し、JIS改正について
 3. 公共建築協会の錠の外力に対する性能のグレードについて
 4. デジタルロック規格（TC79）について
 5. 海外規格勉強会について

○平成24年03月16日 第86回 技術部会

- 場 所 大阪府立労働センター：大阪
- 議事内容
1. JLMA事業説明会報告
 2. H23年度活動総括及びH24年度事業計画について
 3. JIS規格改正について
 4. 公共建築協会の評価基準変更について
 5. デジタルロック会議報告
 6. 建築基準法変更について（耐風圧）
 7. グレモン錠の規格化

○平成24年04月20日 第1回 JIS改正内部委員会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. JIS改正・考え方について
 2. 鍵違い数について
 3. 試験手順等の見直しについて
 4. その他

○平成24年05月18日 第87回 技術部会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. JIS改正内部委員会について
 2. グレモン錠の規格化について
 3. JIS規格改正と実用性能の見直しについて
 4. デジタルロック会議報告
 5. 公共建築協会の評価基準変更について

制度部会

（JLMA事業（各制度）説明会準備委員会）

○平成24年01月17日 第1回 準備委員会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の各説明会実施の件
 2. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度等の理事会報告資料の整理について
・JLMA統一見解のためのQ&A作成の件
 3. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の周知方法について
 4. 来年度基本方針、事業計画（案）について（会長）

○平成24年02月07日 第2回 準備委員会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の各説明会実施の件
 2. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度等の理事会報告資料の整理について
・JLMA統一見解のためのQ&A作成の件
 3. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の周知方法について
 4. 来年度基本方針、事業計画（案）について（会長）

○平成24年03月07日 第3回 準備委員会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の各説明会実施の件
 2. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度等の理事会報告資料の整理について
・JLMA統一見解のためのQ&A作成の件
 3. 錠の耐用年数、実用性能認定制度、保守点検制度の周知方法について
 4. 来年度基本方針、事業計画（案）について（会長）

（JLMA事業（各制度）説明会／関西）

○平成24年03月06日 第1回 JLMA 事業説明会（関西）

- 場 所 クレオ大阪館：大阪
- 議事内容
- 第1号議案 各施策についての関連性説明、錠の実用性能認定制度説明
第2号議案 錠の耐用年数ガイドラインについて
第3号議案 錠の保守点検制度について



第1回（関西）JLMA 事業（各制度）説明会

○平成24年03月07日 第2回 JLMA 事業説明会（関東）

- 場 所 日本カバ株式会社：横浜
- 議事内容
- 第1号議案 各施策についての関連性説明、錠の実用性能認定制度説明
第2号議案 錠の耐用年数ガイドラインについて
第3号議案 錠の保守点検制度について



第2回（関東）JLMA 事業（各制度）説明会

制度部会

〈審査委員会〉

○平成23年11月24日 第7回 審査委員会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 試験所認定の承認及び回答書の作成
 2. 実施要領書・試験実施要領書の承認



第7回審査委員会

〈審査会〉

○平成23年06月23日 第27回 審査会

- 場 所 クレオ大阪西：大阪
- 議事内容
1. 試験所サーベイランス要領書(案)の説明(東日本分科会)
 2. 実用性能認定制度実施要領書改訂の件(東日本分科会)
 3. 試験実施要領書改訂の件(JLMA)
 4. 建材試験センター確認事項
 5. 理事会決定事項(試験所サーベイランス費用、交通費 etc)



第27回審査会

○平成23年08月26日 第28回 審査会

- 場 所 港区立男女平等参画センター：東京
- 議事内容
1. サーベイランス要領書承認の件
 2. 実用性能要領書承認の件
 3. 製品サーベイランス個体数の検討報告(関西チーム)
 4. 試験所サーベイランス実施の件
 5. 美和ロック株式会社商品評価試験場、製品サーベイランス費用の件
 6. 美和ロック株式会社商品評価試験場、製品申請費用の件



第28回審査会

○平成23年11月24日 第29回 審査会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
1. 美和ロック株式会社試験所回答書の審査
 2. 試験所の承認及び回答書の作成
 3. 実施要領書・試験実施要領書の承認

○平成24年01月27日 第30回 審査会

- 場 所 クレオ大阪東：大阪
- 議事内容
1. サーベイランス内部監査項目の検討
 2. 審査会メンバー変更についての確認
 3. 製品申請審査方法の詳細検討
 4. 試験所サーベイランスのスケジュールについて
 5. 実用性能認定制度説明会実施について
 6. 理事会報告(事務局)

○平成24年03月27日 第31回 審査会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. 製品申請のまとめ方について
 2. 分科会審査の方法について

〈審査会(東日本分科会)〉

○平成23年07月25日 第6回 審査会(東日本分科会)

- 場 所 港区生涯学習センター：東京
- 議事内容
1. 認定制度実施要領見直し
 2. 試験所サーベイランス実施要領
 3. 試験実施要領見直し
 4. 製品サーベイランスについて

○平成23年09月28日 第7回 審査会(東日本分科会)

- 場 所 芝浦海南区民センター：東京
- 議事内容
1. 実施要領書関係書類最終確認の件
 2. 製品サーベイランス要領書の件

○平成23年11月11日 第8回 審査会(東日本分科会)

- 場 所 麻布区民センター：東京
- 議事内容
1. 理事会に上げる内容検討
 2. 認定料金表の見直し
 3. 製品サーベイランス要領書の件

○平成23年12月16日 第9回 審査会(東日本分科会)

- 場 所 港区生涯学習センター：東京
- 議事内容
1. 試験所サーベイランスに関して
 2. 申請アイテム数について
 3. 第43回定時理事会報告

○平成24年02月24日 第10回 審査会(東日本分科会)

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. 内部監査資格について
 2. 製品申請について
 3. 次回審査会議議について

○平成24年04月27日 第11回 審査会(東日本分科会)

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. 次回試験所サーベイランスについて
 2. JIS改正に対する要望事項



第11回審査会

制度部会

〈審査会（西日本分科会）〉

○平成23年07月29日 第6回 審査会（西日本分科会）

- 場 所 クレオ北大阪：大阪
- 議事内容
1. 認定制度実施要領見直し
 2. 試験所サーベイランス実施要領
 3. 試験実施要領書見直し

○平成24年01月27日 第7回 審査会（西日本分科会）

- 場 所 クレオ大阪西：大阪
- 議事内容
1. チェックシートへの追加に関して
 2. 審査会メンバーの変更について
 3. 実施要領書について

○平成24年04月20日 第8回 審査会（西日本分科会）

- 場 所 クレオ大阪中央：大阪
- 議事内容
1. サーベイランス事前調査
 2. その他

〈試験所審査〉

○平成23年09月15日 第1回 試験所サーベイ準備会

- 場 所 財団法人建材試験センター：千葉
- 議事内容
1. 試験所サーベイランス準備打合せ
 2. その他

○平成23年10月07日 第1回 試験所サーベイランス

- 場 所 美和ロック株式会社 玉城工場商品評価試験場：三重
- 議事内容
1. 実用性能認定制度試験所サーベイランスならびに審査会・研修会の実施



第1回 試験所サーベイランス



第1回 試験所サーベイランス

〈保守点検制度WG〉

○平成23年07月01日 第3回（JLMA）WG

- 場 所 港区生涯学習センター：東京
- 議事内容
1. 定時総会報告として、制度部会の23年度事業計画を報告
 2. 鉄の耐用年数ガイドラインとして、一般鉄10年、電気鉄7年と決めた関係団体へ説明する日程変更
 3. 基本点検項目と保守点検契約書の内容確認をJLに依頼

○平成23年07月29日 第4回 JL合同WG

- 場 所 神田公園区民会館：東京
- 議事内容
1. 耐用年数のガイドライン説明
 2. 基本点検項目について
 3. 保守点検委員の認定について
 4. 保守点検契約書の検討
 5. 広報資料（案）の検討

○平成23年10月04日 第5回（JLMA）WG

- 場 所 芝浦港南区民センター：東京
- 議事内容
1. 保守点検項目 → 基本内容について
 2. 保守点検員（力量の認定）
 3. 契約書案
 4. 広報資料の検討
 5. 耐用年数ガイドラインの検討
 6. 実施要領書の検討（JLMA）

○平成23年11月02日 第6回 JL合同WG

- 場 所 神保町区民館：東京
- 議事内容
1. 保守点検項目の建具内容検討について
 2. 保守点検員について
 3. 契約書について
 4. 広報資料の検討（JL）
 5. 耐用年数ガイドラインの報告
 6. 実施要領書の検討（JLMA）

○平成24年01月27日 第7回 JL合同WG

- 場 所 神田公園区民会館：東京
- 議事内容
1. 点検力量の認定について
 2. JL理事会報告
 3. JLMA各部会活動の中間報告
 4. 保守点検制度管理委員会について
 5. 広報ポスターについての意見交換

○平成24年04月23日 第8回 JL合同WG

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. JLMA説明会開催について
 2. 同団体会員へのアンケート内容について
 3. 広報活動について

○平成24年05月22日 保守点検管理委員会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
1. 業務・研修部会への依頼事項確認
 2. ニュースリリース（案）作成、配信先確認

官民合同会議試験委員会 及び 普及促進方策検討委員会

○平成23年10月20日

官民合同会議第25回試験委員会及び 第21回普及促進方策検討委員会

■場 所 警察庁中央合同庁舎：東京

■協議事項

1. 官民合同会議と試験委員会及び普及促進方策検討委員会との役割分担について（警察庁）
2. 試験員の体力測定及び講習会の実施方法の見直しについて（警察庁）
3. 試験員の体力測定及び講習会の実施方法の見直しについて（警察庁）

■報告事項

1. 住宅メーカーに対するアンケート調査結果報告（警察庁）
2. 防犯性能の高い建物部品目録 Web サイトの運用について（全防連）



官民合同会議試験

○平成23年10月31日

第15回 官民合同会議試験（ピッキング性能試験）

■場 所 株式会社アルファ本社：横浜

■試験内容

1. 第1系列試験
2. 第2系列試験
3. ピッキング性能試験実施

○平成23年11月14日 第16回 官民合同会議試験

■場 所 株式会社アルファ本社：横浜

■試験内容

1. 第2系列再試験
2. 是正内容の確認と審査



第16回 官民合同会議試験

官民合同会議

○平成23年11月02日

第20回 防犯性の高い建物部品の開発・普及に関する 官民合同会議

■場 所 警察庁中央合同庁舎：東京

■協議事項

1. 今後の官民合同会議並びに試験委員会及び普及促進方策検討委員会の運営について（警察庁）
 - ・試験委員会及び普及促進方策検討委員会の役割分担について
 - ・試験員の体力測定及び講習会の実施方法の見直しについて
2. ガラスの防犯性能に関する細則の改正について
3. 防犯性の高い建物部品の普及促進に関する活動方針案について

■報告事項

1. 住宅メーカーに対するアンケート調査結果報告
2. 防犯性能の高い建物部品目録 Web サイトの運用について

ピッキング性能試験

○平成23年09月07日 第17回 ピッキング性能試験

■場 所 東京さめき倶楽部：東京

■試験内容

1. 2社3品目の申請



第17回 ピッキング性能試験

○平成23年10月31日 第18回 ピッキング性能試験

■場 所 株式会社アルファ本社：横浜

■試験内容

1. 第1系列試験 2. 第2系列試験 3. ピッキング性能試験実施

○平成24年03月23日 第19回 ピッキング性能試験

■場 所 日本ロック工業会：東京

■試験内容

1. 4社5品目の申請



第19回 ピッキング性能試験

官民試験員講習会及び体力測定

○平成23年09月26日 第1回 官民合同会議一般試験員体力測定

- 場 所 横浜市港北スポーツセンター：横浜
- 講習内容 文科省に基づいた体力測定を実施（握力、長座位体前屈、立ち幅跳び、反復横跳び、上体起こし、シャトルラン）



立ち幅跳び



反復横跳び

官民試験審査委員会

○平成23年06月24日 第118回 試験審査委員会

- 場 所 大阪研修センター：大阪
- 議事内容
 1. 追加・変更申請（2社/2品目）
 2. 試験員登録及び一般試験員講習の件
 3. 官民合同会議試験実施の件
 4. 第6回自主点検実施の件



第118回 試験審査委員会

○平成23年06月24日 第119回 試験審査委員会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
 1. 追加・変更申請（1社3品目）
 2. 官民合同会議試験の件10月31日（月）場所：株式会社アルファ
 3. 一般試験員体力測定9月26日（月）場所：横浜市港北スポーツセンター



第119回 試験審査委員会

○平成23年09月27日 第120回 試験審査委員会

- 場 所 株式会社アルファ本社：横浜
- 試験内容
 1. 審査委員による講習会を実施（ドリル試験、もぎとり試験）



○平成23年10月31日 第121回 試験審査委員会

- 場 所 株式会社アルファ本社：横浜
- 議事内容
 1. 官民合同会議試験及びピッキング性能試験審査
第1系列試験2社、第2系列試験1社、ピッキング性能試験1社
 2. 耐用年数ガイドラインの検討
 3. 実施要領書の検討（JLMA）

○平成23年12月09日 第122回 試験審査委員会

- 場 所 大阪市立男女参画センター：大阪
- 議事内容
 1. 第20回官民合同会議報告
 2. 第43回定時理事会報告
 3. 防犯建物部品（錠）追加・変更申請について
 4. その他連絡事項

○平成24年02月10日 第123回 試験審査委員会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
 1. 追加・変更申請（2社15品目）
 2. 第16回 官民合同会議試験申請受付（1社1品目）
 3. 第16回 ピッキング性能試験申請受付（4社4品目）
 4. 次年度計画について

○平成24年03月22日 第124回 試験審査委員会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
 1. 追加・変更申請（2社2品目）
 2. 電気錠組見直しWG報告と活動方針について
 3. 次年度事業計画について

○平成24年04月26日 第125回 試験審査委員会

- 場 所 日本ロック工業会：東京
- 議事内容
 1. 特殊技能試験員の技能試験について
 2. 指定建物錠の防犯性能試験について
 3. 電気錠組見直しWG報告に関する意見交換
 4. 理事会報告



〈CP電気錠細則見直しWG〉

○平成23年08月05日 第1回CP電気錠細則見直しWG

- 場 所 株式会社シブタニ：大阪
- 議事内容
- 錠の状態表示の定義→基準書には明記しない事に決定
 - 登録条件の明確化
 - 評価項目の見直し→次回に内容を確認する
 - その他過去の実績を盛り込む
 - 第7回WG議題（9月16日名古屋開催予定）

○平成23年09月16日 第2回CP電気錠細則見直しWG

- 場 所 名古屋ワシントンホテル：名古屋
- 議事内容
- 電気錠システム防犯性能試験基準書の見直し
 - CP電気錠普及を考慮した拡張性や便利機能について

自主点検委員会

○平成23年06月24日 第26回 自主点検委員会

- 場 所 大阪研修センター：大阪
- 議事内容
- 8月25・26日 次回自主点検打合せ
 - その他

○平成23年08月25・26日 第27回 自主点検委員会

- 場 所 東京さぬき倶楽部：東京
- 議事内容
- 目録掲載上の1品目につき1製品の点検を行う
 - 各品目に仕様違いがあるものは、一番出荷量が多い仕様の点検を行う
 - シリンダー・サムターンの種類を持っている場合、各シリンダーをU9・PR等まんべんなく組み合わせる配慮をしてもらう
 - 点検に必要な部品品類→リストに従い各自準備を行う

防犯建物部品「CP錠」の普及活動

○第1回「地域・防災防犯展大阪」

- 日 時 平成23年06月09日
- 場 所 インテックス大阪：大阪



第1回「地域・防災防犯展大阪」

○第2回「安全・安心まちづくりパネル防犯展横浜」

- 日 時 平成23年09月26日～10月01日
- 場 所 横浜市磯子合同庁舎

○第3回「日経セキュリティショー2012」

- 日 時 平成24年03月06日～09日
- 場 所 東京ビックサイト：東京



第3回「日経セキュリティショー2012」

5団体防犯建物部品普及促進協議会

○平成23年06月21日 第111回 5団体普及促進協議会

- 場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京
- 議事内容
- 第5回「地域防災・防犯展」大阪（6月9・10日開催）結果報告
 - ・東日本大震災の影響から2日間の入場者数が昨年の5,733人を大幅に上回る8,153人となった
 - 全防衛日録掲載案の検討（加藤課長より）
 - ・HP移行作業の発注書等の契約関係
 - ・移行後の追加・変更時におけるルール
 - ・移行期間中の申請及び目録更新について変更時におけるルールについて
 - 体力測定実施機関一覧について
 - ・警察庁より全国の体力測定機関一覧表の配布
 - CP普及促進に関する活動方針（案）の検討
 - ・CP部品の標準化、防犯優良住宅認定制度の創設・推進、防犯診断の強化などの活動方針案についての検討



第111回 5団体普及促進協議会

5 団体防犯建物部品普及促進協議会

○平成 23 年 07 月 26 日 第 112 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. 警察庁よりCP錠と一般錠の出荷比率及びCP錠、CPドアの出荷量と住宅着工数との状況説明があった。平成22年の錠全出荷量のうち、CP錠は2.4%でそのうちCP電気錠は1%となっている
2. ドアBの出荷数量は集合住宅に対する普及率が見えていないので、JSDAでは集合住宅に対する普及率が見えるように取り組む
3. 全防連より目録掲載アーターの日録作成作業要領の説明があった
4. CP製品の出荷状況の集計については、検討の結果5団体としては1月～12月の年1回の集計にすることにした
5. 板ガラス協会より「防犯引き違い窓サンプル」が紹介され愛知県内警察署30カ所に配布し、CP製品の普及啓蒙を図っている

○平成 23 年 09 月 27 日 第 113 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. 10月20日の第25回官民試験委員会及び普及方策検討委員会開催について
2. 海外メーカーからのCP部品申請について (JSDA)
3. CP部品の目録変更進捗状況及び社名変更記載について (全防連)



第 113 回 5 団体普及促進協議会

○平成 23 年 11 月 27 日 第 114 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. 前回議事録の確認
2. 防犯試験員の選定・登録などの実施要領案について (警察庁)
3. 全防連ホームページのデータ管理について (全防連)

○平成 23 年 12 月 20 日 第 115 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. 前回議事録の確認
2. 全防連ホームページのデータ管理について (全防連)
3. 今後の展示会出展について
日経セキュリティショー 2012 / 「第6回地域防災・防犯展」大阪
4. その他



第 115 回 5 団体普及促進協議会

○平成 24 年 01 月 24 日 第 116 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. 前回議事録の確認
2. 目録関連について (全防連)
・掲載方法変更に伴う目録更新について
・目録掲載申請手続きについて
3. セキュリティショー 2012 について
4. その他

○平成 24 年 04 月 24 日 第 117 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. セキュリティショー 2012 結果報告
2. 「地域防災展」大阪出展について
3. 平成23年CP部品出荷実績について
4. 平成24年度協議会開催日日程について
((社)日本シャッター・ドア協会が新事務局を担出)

○平成 24 年 05 月 21 日 第 118 回 5 団体普及促進協議会

■場 所 一般社団法人日本サッシ協会：東京

■議事内容

1. 第6回「地球防災・防犯展」大阪展示会について
2. 「CPでわが家の防犯」カタログ制作の件
3. 「警察専科」(H24.10月予定)研修の件
4. CP製品の目録について (全防連より)

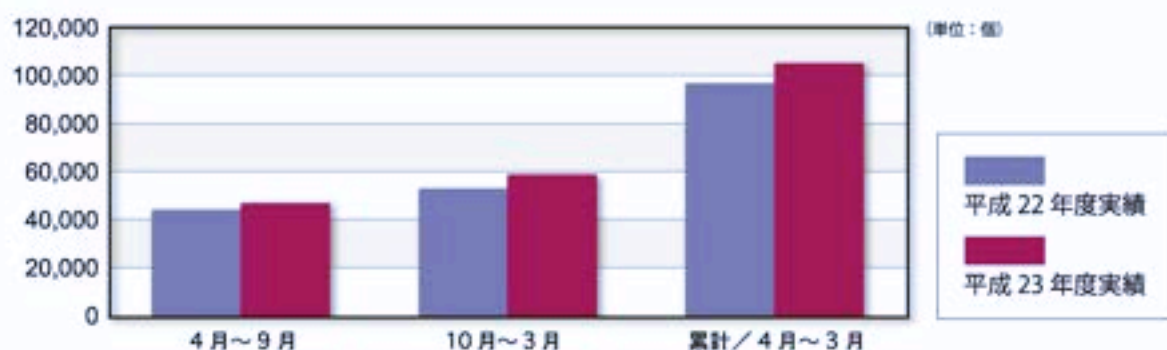


23年度JLMA防犯建物部品の普及情報

名称 種別	上期/平成23年4月～9月			下期/平成23年10月～平成24年3月			年間/平成23年4月～平成24年3月		
	指定建物数	防犯建物部品	CP/指定建物数	指定建物数	防犯建物部品	CP/指定建物数	指定建物数	防犯建物部品	CP/指定建物数
シリンダー錠	1,662,451	40,473	2.43%	1,907,173	53,181	2.79%	3,569,624	93,654	2.62%
シリンダー	1,261,155	2,550	0.20%	1,381,231	1,861	0.13%	2,642,386	4,411	0.17%
サムターン	103,808	2,991	2.88%	124,221	3,893	3.13%	228,029	6,884	3.02%
平成23年度実績	3,027,414	46,014	1.52%	3,412,625	58,935	1.73%	6,440,039	104,949	1.63%
平成22年度実績	2,943,386	44,853	1.52%	3,515,401	51,657	1.47%	6,458,787	96,510	1.49%

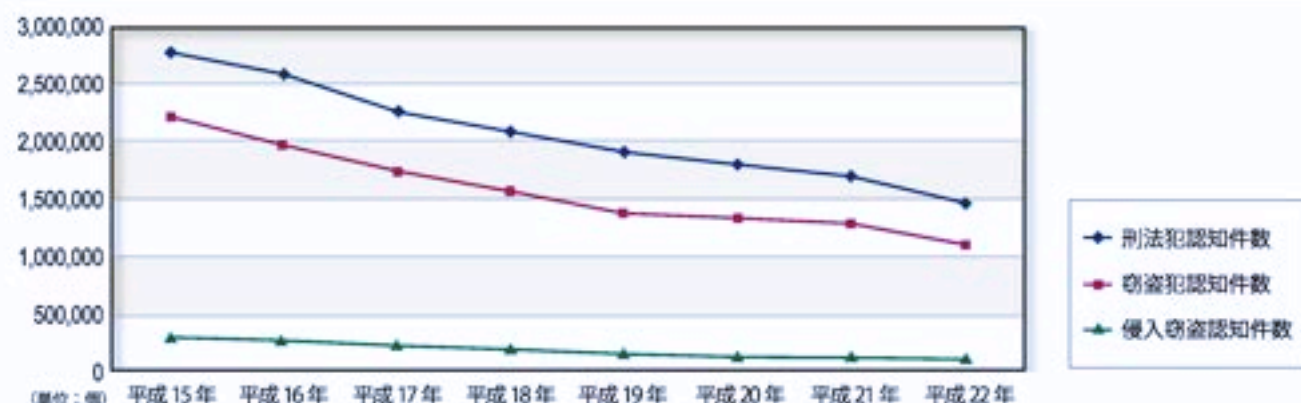
(単位：個)

防犯建物部品出荷数推移比較 (平成22年度・平成23年度)



◇平成23年度の指定建物錠の合計出荷数量は、前年比▲1万8000個、99.7%とわずかに減少した。
防犯建物部品の出荷数量は、前年度の108%と増加した。防犯建物部品が指定建物錠総数に占める割合も前年度1.49%から1.63%に増加しており、業界への更なる働きかけが必要。

警察庁統計 認知件数



(単位：件)

区分	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
刑事犯認知件数	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836	1,818,023	1,703,044	1,480,765
窃盗犯認知件数	2,235,844	1,981,574	1,725,072	1,534,528	1,429,956	1,372,840	1,299,294	1,133,127
侵入窃盗認知件数	333,233	290,595	244,776	205,463	175,728	155,047	148,488	126,079

出典：警察庁

◇刑法犯の認知件数は、平成14年まで7年連続して戦後最多を記録していたが、平成15年は前年に比べ2.2%減少し、以後、平成16年は8.1%、平成17年は11.5%、平成18年は9.6%、平成19年は6.9%、平成20年は4.8%、平成21年は6.3%、平成22年は6.9%、平成23年は6.6% (10万5,091件)と9年連続減少した結果、平成22年の認知件数は148万765件となり、平成14年と比べ48.1%減少しているものの、更なる消費者の防犯に対する意識を高め、JLMAの進める防犯建物部品を選択してもらえるような取組みが必要である。

第13回 定時総会懇親会



懇親会の全景

第13回定時総会懇親会は、5月24日（木）に東京都千代田区霞ヶ関の法曹会館「高砂の間」において、加藤会長の開会挨拶に始まり、国土交通省の松野様、経済産業省の土橋様、続いて警察庁の宮城様からお祝辞をいただきました。また、関係団体の皆様20団体70名のご臨席を賜り盛大な会が執り行われました。



国土交通省
住宅ストック活用・リフォーム推進官 松野様



経済産業省
住宅産業政策課 課長 土橋様



警察庁
生活安全企画課長 宮城様



総会の挨拶
加藤会長



幹事の挨拶
太田副会長



中継の挨拶
井門副会長



総会の
松浦さん

新事務所開設

当会は下記へ移転し2月2日（木）より新事務所において業務を開始いたしますこととなりましたのでご案内申し上げます。

移転日／平成24年2月2日
 新住所／東京都千代田区神田錦町3-7-2
 フジタビル6F
 電話／03-3518-9938
 FAX／03-3518-9939
 E-Mail／info@jlma.org



会議室A(定員18名)



ビル全景



事務室



会議室B(定員4名)

保守点検制度が、いよいよスタート!

日本ロック工業会（以下JLMA）は、製品寿命が原因で、財産・生命・身体への損害が発生する可能性がある市場出荷後の製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、業界の各社をとりまとめ一般消費者に注意喚起を促すことを目的に錠の耐用年数を一般錠10年・電気錠7年と設定しました。

それに伴い、JLMAと日本ロックセキュリティ協同組合（以下JL）は錠の基本性能を保守・点検により維持するため、共同で錠の保守点検制度を2012年6月9日（ロックの日）にスタートしました。

保守点検制度は、申込者を対象に各地のJL加盟店が定期的に現地を訪問し、保守・点検を行います。今後JLMAとJLは機能性と防犯性の維持を行なうだけでなく物件の信頼性向上にも繋がる事を目的とし、建物管理者及び所有者に注意喚起を行なっていきます。

2012年6月4日

報道関係者各位

錠の保守点検制度スタート

日本ロック工業会は、製品寿命が原因で、生命・財産・身体への損害が発生する可能性がある市場出荷後の製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、業界の各社をとりまとめ一般消費者に注意喚起を促すことを目的に錠の耐用年数を一般錠10年・電気錠7年と設定（2012年6月）いたしました。

それに伴い、日本ロック工業会と日本ロックセキュリティ協同組合は錠の基本性能を保守・点検により維持するため、共同で錠の保守点検制度を2012年6月9日（ロックの日）にスタートさせることとなりました。

保守点検制度は、保守点検申込者を対象に全国の日本ロックセキュリティ協同組合加盟店が定期的に現地を訪問し、保守点検を行うものです。今後、日本ロック工業会と日本ロックセキュリティ協同組合は機能性と防犯性の維持を行うだけでなく物件の信頼性向上にも繋がることを目的とし、一般消費者以外の建物管理者および所有者にも注意喚起を促す予定です。

＜日本ロック工業会＞	＜日本ロックセキュリティ協同組合＞
<p>設立：日本ロック工業会（会社 加藤隆太郎）氏、各地の「錠会」に加盟し、ロックメーカー業界の「情報・向上」に努めるとともに、会員間の連携を図ることを目的として平成11年4月に設立いたしました。</p> <p>目的：錠メーカーが独自から発表し提供されてくる「錠会」「錠報」に対し、錠報に記載された情報を、それを基として錠が安心して生活できるもの作りを目指して、いことを社会的課題と捉え、物事に真摯に取り組むこととを共通の認識として行動してまいります。</p> <p>会報：錠会誌 21冊、錠会誌付 20冊 (2012年4月1日現在)</p>	<p>設立：日本ロックセキュリティ協同組合（団体 加藤隆太郎）氏は、平成15年12月に内閣府所管の認可を受け（財団法人）として設立いたしました。</p> <p>目的：錠会誌に対しては機能性や錠の知識と情報の向上を目的とした各種講習会の開催、緊急警報大が認定の目的を設定して「錠報」を刊行し実施しております。また、業界内外の情報の発信事業や錠会への貢献、錠会誌の発行部数や会員数などの事業を展開しています。</p> <p>会報：錠会誌 12冊、錠会誌付 20冊 (2012年4月1日現在)</p>

＜各所に関するお問い合わせ＞

<p>JLMA 日本ロック工業会 東京都千代田区神田錦町3-7-2 マジックビル4F TEL: 03-3214-9036 FAX: 03-3214-9038 E-mail: info@jlma.org</p>	<p>JL 日本ロックセキュリティ協同組合 東京都千代田区神田錦町3-23-4 コーポビル4F TEL: 03-3263-0205 FAX: 03-3263-0806 E-mail: jalsec@jalsec.org</p>
---	--

管理物件の安心・安全に関する大事なお知らせ

地震・火災、「いざ」という時に
確実に動きますか？

避難経路や共用部の
一般錠、電気錠を
点検しましょう。

10年 7年

これは錠の耐用年数のことです!!

耐用年数は、錠の寿命を示す目安であり、必ずしもその期間を過ぎても壊れる、いざという時に動かないとは限りません。

安全を守るものだから、
定期的な保守点検でベストな状態に。

定期的な保守点検は、機能性と防犯性の維持だけでなく、物件の信頼性向上にも繋がります。

ご相談はお近くの専門店、
または右記まで。

JLMA、日本ロック工業会
TEL: 03-3214-9036

http://www.jlma.org/
JL、日本ロックセキュリティ協同組合
http://www.jalsec.org/

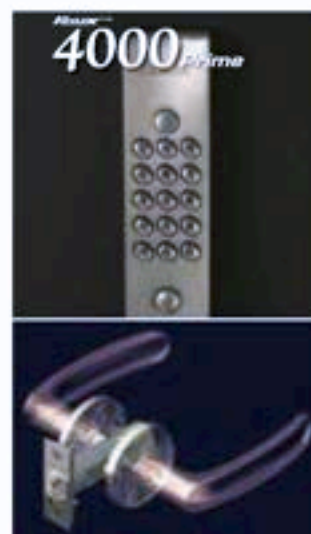
報道関係者及び
関連団体に配布した
ニュースリリース&
ポスター

会員会社紹介



株式会社長沢製作所

大正5年(1916年)創業。今年は創業96年を迎えます。長沢製作所の歴史は経営理念である『常に時代を先駆けエンドユーザーが安全かつ安心でき、使い易い品格あるオリジナル製品を作り続ける』の精神そのものです。進化し続けるキーレックスを初め、今年には室内用チューブラ錠にフェイルセーフ機能を持たせた、TXS錠を発売致しました。長沢製作所は、今もこれからも、ユーザー目線のモノ創りで安心安全な製品をお届けします。



<http://www.nagasawa-mfg.co.jp>



本社・工場：埼玉県比企郡嵐山町花見台 11 番 3
東京支店：TEL.03-5383-1811(代) FAX.03-5967-3103
大阪支店：TEL.06-6783-5091(代) FAX.06-6783-5092
福岡出張所：TEL.092-524-7031(代) FAX.092-524-7032

株式会社 日本ロックサービス

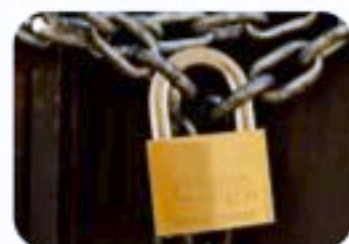
錠

私たちは人との出会いを大切に参ります。
私たちは犯罪を防ぎ、
安全・安心・快適な社会づくりに尽くして参ります。



nihon lock service

株式会社日本ロックサービス
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-26-15
TEL 03-5395-7455 (代)
<http://www.lock.co.jp/>



部会編成会社一覧

種別 Class	● 業務・研修部会 Activities and Training Committee	9社	● 技術部会 Technology Committee	12社
部会長	株式会社 ゴール	[理事会社]	美和ロック 株式会社	[理事会社]
副部会長	株式会社 アルファ	[副会長会社]	株式会社 ゴール	[理事会社]
	株式会社 ユーシン・ショウワ	[副会長会社]	株式会社 WESTinx	[理事会社]
部員	株式会社 アート		株式会社 アルファ	[副会長会社]
	株式会社 WESTinx	[理事会社]	株式会社 オブナス	[理事会社]
	株式会社 オブナス	[理事会社]	株式会社 川口技研	[理事会社]
	株式会社 ベスト	[理事会社]	株式会社 シブタニ	
	美和ロック 株式会社	[理事会社]	株式会社 長沢製作所	
	株式会社 ユニオン	[理事会社]	日本カバ 株式会社	[会長会社]
			株式会社 日中製作所	
			合資会社 堀商店	
			株式会社 ユーシン・ショウワ	[副会長会社]

種別 Class	● 制度部会 (実用性能審査会) 12社 Systems Committee	● CP審査委員会 CP Screening Committee	10社	
部会長	日本カバ 株式会社	[会長会社]	株式会社 アルファ	[副会長会社]
副部会長	美和ロック 株式会社	[理事会社]	株式会社 WESTinx	[理事会社]
	株式会社 川口技研	[理事会社]	株式会社 オブナス	[理事会社]
部員	株式会社 アルファ	[副会長会社]	株式会社 川口技研 (空錠)	[理事会社]
	株式会社 WESTinx	[理事会社]	株式会社 ゴール	[理事会社]
	株式会社 オブナス	[理事会社]	株式会社 シブタニ	
	株式会社 計電産業	[理事会社]	日本カバ 株式会社	[会長会社]
	株式会社 ゴール	[理事会社]	合資会社 堀商店	
	株式会社 シブタニ		美和ロック 株式会社	[理事会社]
	合資会社 堀商店		株式会社 ユーシン・ショウワ	[副会長会社]
	株式会社 ユーシン・ショウワ	[副会長会社]		
	株式会社 ユニオン	[理事会社]		

※審査委員会は、技術的案件的全ての審査に対して、公平・平等の観点から、部会長・副部会長制度は設けておりません。

会員会社情報

● 役員の異動

登録日 平成23年4月20日付

社名 株式会社 ゴール (新) 取締役 岸本 俊仁 (旧) 取締役 堀内 靖匡

● 会員登録種別変更 (正会員から賛助会員)

登録日 平成23年4月01日付

社名 株式会社 五味製作所

代表者 代表取締役社長 五味 弘

本社所在地

〒391-0013 長野県茅野市宮川字中島 5593

TEL 0266-72-3831 FAX 0266-72-3879

● 会員登録種別変更 (正会員から賛助会員)

登録日 平成23年5月26日付

社名 株式会社 フキ

代表者 代表取締役社長 後藤 茂

本社所在地

〒132-0021 東京都江戸川区中央 3-13-23

TEL 03-3653-4169 FAX 03-3656-4169



JLMA® 日本ロック工業会

<http://www.jlma.org>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-7-2
TEL.03-3518-9938 FAX.03-3518-9939